



住宅用照明器具（マリンランプ）

屋外 軒下
壁面設置用

品名：センサーGデッキ ゴールド / シルバー / ブラック
RセンサーGデッキ ゴールド / シルバー / ブラック
型式：(SG-DK-G / S / B・RSG-DK-G / S / B)

このたびは、松本船舶マリンランプをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
照明機器の施工に関しては、電気工事士の有資格者の施工管理が義務付けられています。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。



- お客様へ 使用上のご注意
- 工事店様へ 施工上のご注意

してはいけない内容

実行しなければならない内容



警告

死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

・器具の取付けは、取扱説明書に従って行ってください。
取付けに不備がありますと器具落下、感電、火災の原因となります。

・電源線は接続器の差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全な場合は、感電・火災の原因となります。

・屋外設置の場合は取付面の電線引き出し部分およびパッキン外周部にシーリング剤を塗ってください。

パッキンと取付面とのすき間を防水シーリングなどで埋めてください。

不完全な場合、感電、火災の原因となります。

・器具（ランプ）は交流100ボルトで使用して下さい。
過電圧を加えるとランプの短寿命や過熱、火災の原因となります。

・ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。

器具落下、感電、火災の原因となります。

・ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

・ランプ交換などにより、ランプ、グローブ、ガードなどを外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従って行ってください。

不備がありますと屋外の場合 水、水気の侵入により絶縁不良、感電。ランプ、グローブ、ガードの落下の原因となります。

・異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。
異常状態が収まったことを確認し、販売店・電気工事店にご相談ください。

・この器具は壁面取付専用です。次のような場所には取付けしないでください。

据え置き・天井面・補強のない薄い場所（ベニヤ板・石膏ボードなど）

腐食性ガス雰囲気場所

激しい振動・衝撃の加わる場所・常時振動している場所

熱気、湿気の多い場所（防湿型ではありません）

器具落下、感電、火災の原因となります。

・この器具は屋外軒下壁面取付専用です。軒のない屋外の壁面には取付けしないでください。

センサー一部の故障の原因となります。

・アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。

アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
（D種接地工事）

・器具を改造したり部品を変更して使用しないでください。
器具落下、感電、火災などの原因となります。

・ランプの交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類、ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。
適合ランプ以外の場合、過熱によりグローブが破損したり火災の原因となります。

・ひび割れの発生しているガラスグローブは使用しないでください。
けがの原因となります。

・ランプや器具を布や紙など可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。
火災の原因となります。



注意

傷害を負う危険が想定される場合および物的障害の発生が想定される内容を示します。

・器具には寿命があります。

・設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。

点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

・調光器との併用はできません。

調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切スイッチに交換が必要です。火災の原因となります。

・点灯中および消灯直後はランプや器具が高温となっていますので、手を触れないでください。
やけどの原因となります。

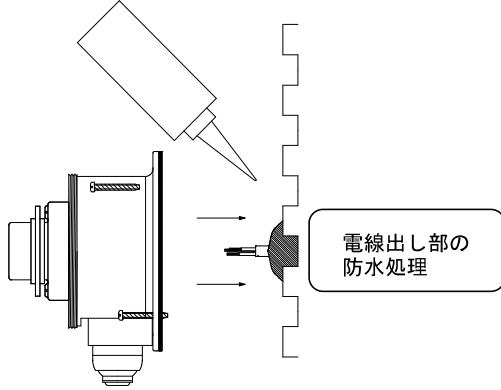
■ 工事店様へ

安全上のご注意

施工説明

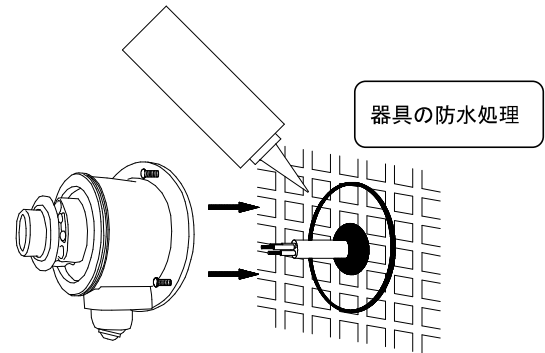
⚠ 警告

- ・取付け面の電線引き出し部分にシール剤を塗ってください。不完全な場合、感電、火災の原因となります。



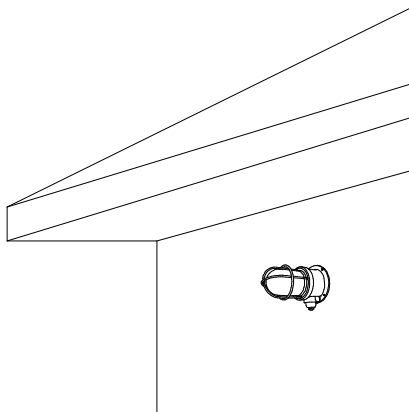
この器具は防雨型器具です。(防湿型ではありません)

- ・取付け面とパッキンのすきまおよびパッキン外周部にシール剤を塗ってください。不完全な場合、感電、火災の原因となります。



施工前のご確認

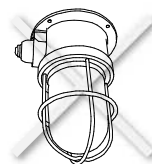
- 器具の重量に耐えうる取り付け面の強度を確保してください。
- 設置場所を確認してください。また、誤動作の原因となる為、下記の場所には取付けないでください。
 - ・車のヘッドライトなど、強い光が直接センサー部に入る場所。
 - ・風などでよくゆれる植物などがある場所。
 - ・感知エリア内に障害物のある場所。
 - ・エアコンの室外機の近く。
 - ・取付け高さが3mを超える場所。
 - ・不安定な場所や振動の激しい場所。
 - ・昼間でも暗い場所に取り付けますと早く点灯、遅く消灯することがあります。また、センサーの感知エリアは、気象条件によりバラツキがあります。
 - ・夜間でも明るい場所（隣地や他の照明がセンサーにあたる）へ取付けると点灯しないことがあります。
 - ・感知エリア内に車、小動物が入った場合にも反応し、動作することがあります。
- 誤動作の原因となる為、器具と他の光源は1m以上離して取り付けてください。
- 誤動作時のリセットおよびランプ交換ができない為、壁スイッチを設けてください。また、ホタルスイッチなど電源OFF時、表示灯が点灯する壁スイッチは使用しないでください。



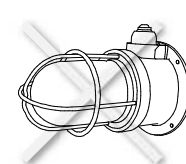
- センサー部に雨が直接あたりづらい軒下の壁面に設置をしてください。

- 器具の設置方向は○方向のみとなります。センサー機能が効かないため、X方向での設置はしないでください。

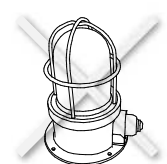
設置方向



天井付

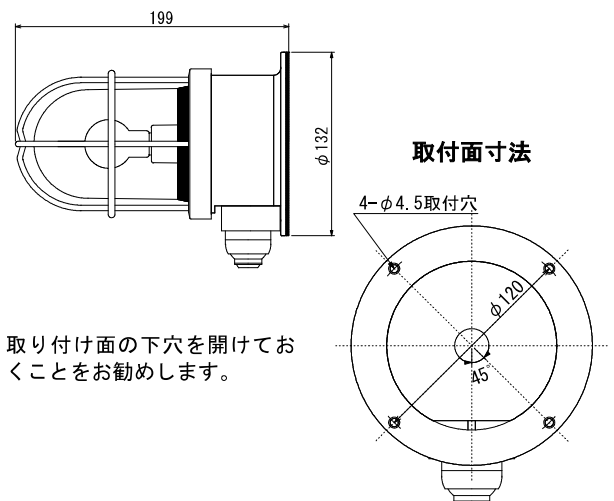


壁付センサー上向



直付

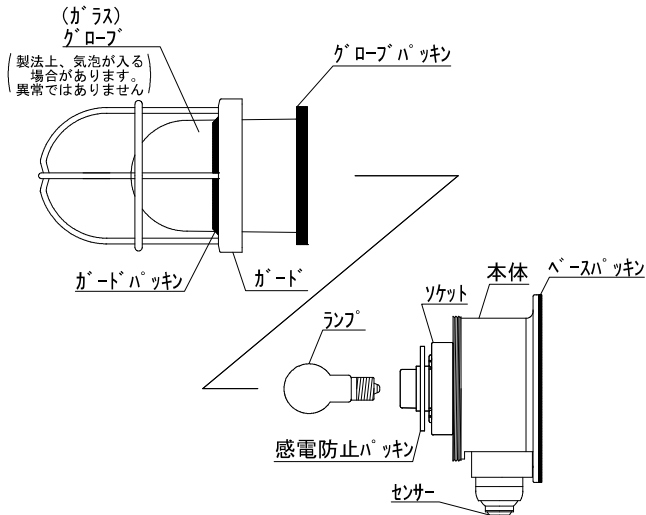
器具寸法



- 取り付け面の下穴を開けておくことをお勧めします。

各部のなまえ

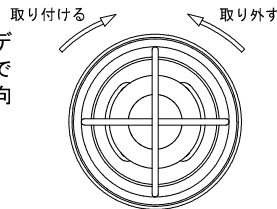
センサーGデッキ RセンサーGデッキ



取付前準備

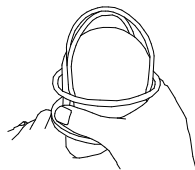
1 ガードの取外し・取付け方向の確認

- 右図はセンサーG・RセンサーGデッキを置いた状態で上から見た図です。取り外す方向、取り付ける方向を確認ください。



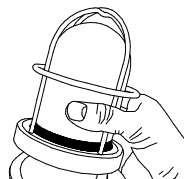
2 本体を持ってガードを回して緩める。

- 本体を持ちガードのできるだけ下部を持ってゆるめてください。ガードの上部をもって行きますとガードがたわみ破損することがあります。

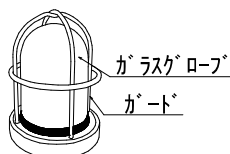


3 ガラスグローブを押さえてガードを取り外し、ランプが付属している場合外してください。

- ガードにガラスグローブがガードパッキンによって押さえつけられた状態になっております。ガラスが落下しないよう、必ずグローブを押さえながらガードを取り外してください。



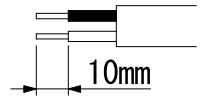
- ガードからガラスグローブを抜かずに組み合わさった状態にしておいてください。



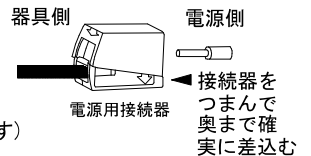
取付について

1 電源用接続器に電源線を接続する。

- 電源線を右図のように加工してください。
(適合ケーブル VVF ケーブルφ1.6、2.0 単線)



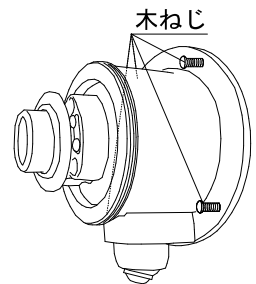
- 右図のように接続器をつまんで電源線をしっかり奥まで差し込んでください。
(電源用接続器は2ケあります)



2 D種接地工事を行ってください。

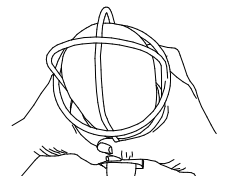
3 本体を取り付ける。

- 取付面とパッキンのすきまおよびパッキンの外周部にシーラントを塗ってください。
- センサー部を下にして壁面に当て付属の木ねじ4本で固定してください。



4 ランプを付け、ガードとグローブが組み合わさった状態のガードを本体に回して取り付ける。

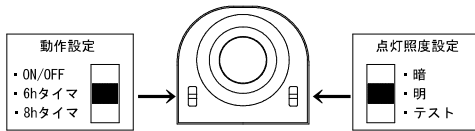
- ランプを取り付けてください。
- ガードとグローブが組み合わさった状態で落とさないよう手でささえながら本体にかるくねじ込み、ガードの下部を持ってしっかりとねじ込んでください。締め付けができていない場合、結露の原因となります。



5 使用前の確認を行ってください。

- 取付け状態を確認してください。
- 壁スイッチをONにして点灯状態を確認してください。

センサーの内容



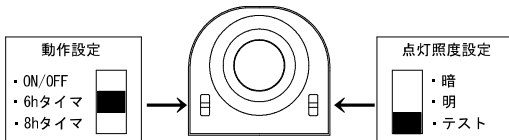
●特徴

センサーが感知すると、ランプが点灯します。人がいなくなると設定された点灯時間経過後、消灯します。センサー部が可動できるので、照明器具の設置場所を状況に合わせて感知範囲を設定できます。

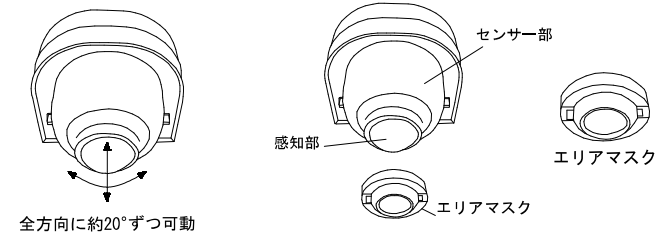
点灯照度設定 スイッチ	テスト			明 約 45lx で点灯			暗 約 15lx で点灯		
動作設定 スイッチ	ON/OFF	6h タイマ	8h タイマ	ON/OFF	6h タイマ	8h タイマ	ON/OFF	6h タイマ	8h タイマ
設定内容	テスト モード			夜間 ON・OFF モード	6 時間 タイマー モード	8 時間 タイマー モード	夜間 ON・OFF モード	6 時間 タイマー モード	8 時間 タイマー モード

感知エリアの設定

■ テストモード

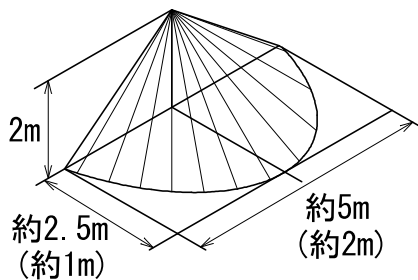


- テストモードで感知範囲を確認してください。
- センサーを動かして感知エリアを調整できます。
調整範囲以上無理に動かさないでください。
- エアーマスクで感知エリアをせまくできます。
エアーマスクの凸部をセンサー凹部にカチッと音がする
まではめこんでください。

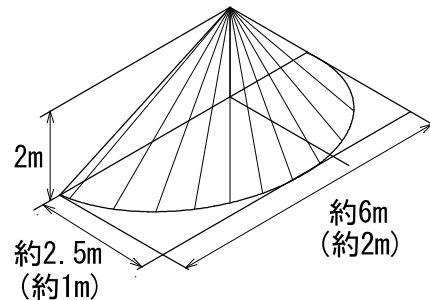


全方向に約20°ずつ可動

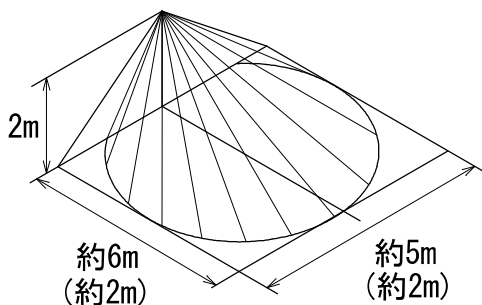
- 可動角0° の場合：高さ2m



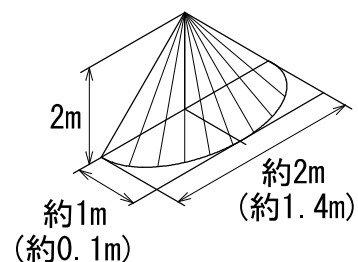
- 横方向へ20° 可動させた場合：高さ2m



- 前方へ20° 可動させた場合：高さ2m



- 手前へ20° 可動させた場合：高さ2m

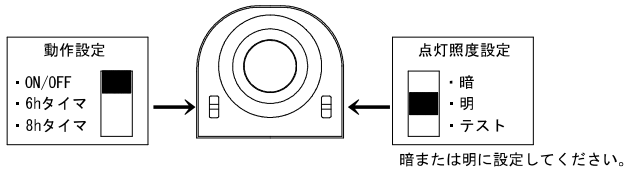


- （ ）内はエアーマスク使用時
- センサーに向かっている動作では感知しにくい場合があります。
- 感知エリアは気温、移動速度、進入方向、人の服装などにより変化しますので、あくまでも目安としてください。
- エリア確認後は必ずセンサーの設定を行ってください。

センサーの設定

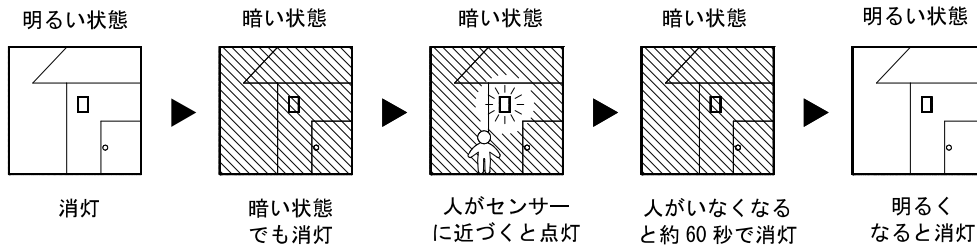
ご使用の環境に合わせてセンサー部のスイッチで動作と点灯照度を設定してください。
設定後、壁スイッチをONにしたままご使用ください。

■ ON/OFF モード

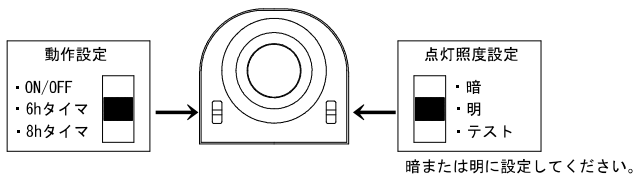


暗くなって人が来た時だけ点灯

明るい状態では消灯。暗い状態で人が近づくと点灯し、人がいなくなると約 60 秒で消灯します。(点灯中に人の動きを感知すると点灯時間が更新されます) 明るくなると消灯します。

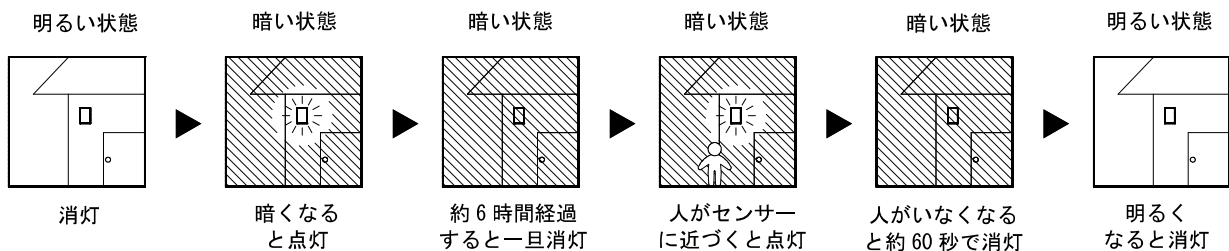


■ 6 時間タイマーモード

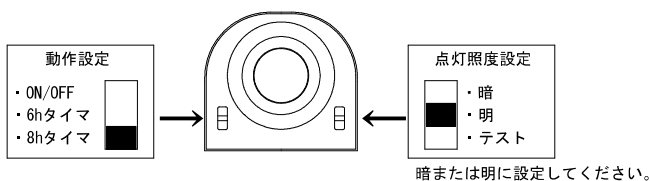


暗くなると 6 時間点灯し、その後人が来た時だけ点灯

明るい状態では消灯。暗くなると約 6 時間点灯。その後は人が近づくと点灯し、人がいなくなると約 60 秒で消灯します。(点灯中に人の動きを感知すると点灯時間が更新されます) 明るくなると消灯します。

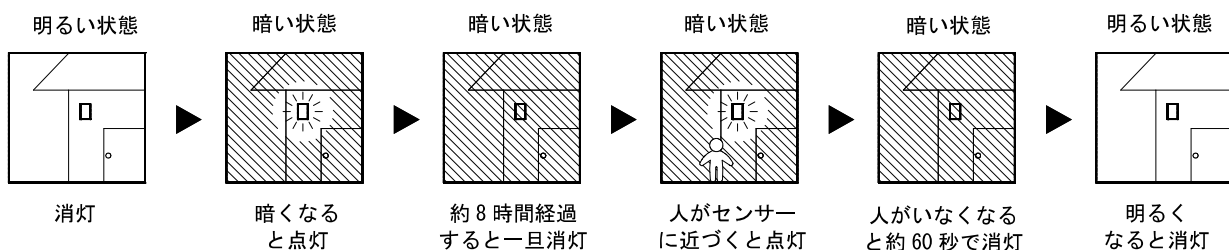


■ 8 時間タイマーモード



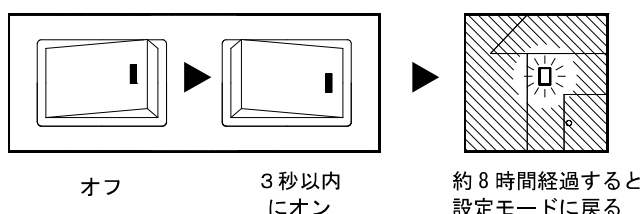
暗くなると 8 時間点灯し、その後人が来た時だけ点灯

明るい状態では消灯。暗くなると約 8 時間点灯。その後は人が近づくと点灯し、人がいなくなると約 60 秒で消灯します。(点灯中に人の動きを感知すると点灯時間が更新されます) 明るくなると消灯します。



■ 強制ONモード

壁スイッチを操作



好きな時に点灯させたい時

壁スイッチを『オフ』にして 3 秒以内に『オン』すると人の有無、明るさに関係なく、約 8 時間点灯します。その後は設定モードに戻ります。
※強制モードを解除したい場合は次項を参照ください。